

令和3年度第1回野洲市入札監視委員会 会議結果（要旨）

【日 時】 令和3年6月1日（火）午後1時30分～午後2時40分

【場 所】 野洲市役所 本館2階 庁議室

【出席者】 委員：野洲委員長、川浦委員、中村委員

事務局：川端総務部長、井狩総務課長、江口課長補佐、
新庄主査、加藤主事

【傍聴者】 なし

【報道機関】 なし

1 開会

総務部長あいさつ

2 議題

（1）入札及び契約手続の運用状況等の審議について

（ア）令和2年度下半期に発注した建設工事及び建設関連業務委託について

令和2年10月1日から令和3年3月31日までに発注した予定価格130万円以上の建設工事及び予定価格50万円以上の建設関連業務委託について、資料に基づき事務局から説明。

（イ）令和2年度下半期における入札参加停止等の措置案件について

令和2年10月1日から令和3年3月31日までに野洲市建設工事等入札参加停止基準に基づき1者指名停止。野洲市物品供給、役務提供に係る指名停止基準に基づき4者指名停止したことを説明。

（ウ）指定案件の審議について

工事4・5 野洲市学童保育所ネットワーク環境整備工事

委員：当初公告の入札において、不落となったのは最低制限価格未満のためだが、再公告時はLAN配線の長さを設計変更し工事数量を減らして、当初公告の入札金額より再公告の入札金額の方が高い金額で応札されている。通常は応札金額が低くなると思われるが、この点について伺う。

→事務局：通常は工事量を減らした分に応じて入札金額は下がると思われますが、当初公告の入札は最低制限価格未満での応札であったため、未満とならないよう上積み

された金額で応札されたと考えます。

委員：応札業者側も不落を避けるため、応札金額を上げてきたとのことですね。

→事務局：そのとおりと思われまます。

委員：当初公告した入札参加条件から再公告する際に入札参加条件の見直しを検討されるのも方法も良いと思いますので次回以降に検討ください。

→事務局：引続き検討したいと思います。

工事 19 市道大篠原入町線舗装修繕工事（その3）

委員：最低制限価格より 1,000 円低い金額で応札が多数あったこと及び落札業者の金額が予定価格と近い金額で落札されたことについて、事務局に見解を問う。

→事務局：積算誤りも疑われましたが確認したところございませんでした。最低制限価格未満での応札については、1,000 円の切捨ての考え方に市と業者で相違があったからと想定されます。また、予定価格に近い金額での落札については、同時期に落札業者は市道大篠原入町線舗装修繕工事（その2）を受注しており、入札に参加されましたが業務多寡のため応札金額が予定価格に近い金額で応札があったと考えられます。

工事 33・34 中主小学校旧館棟解体工事

委員：設計数量誤りにより、見積徴取を中止したことについて、筋として通っていますが、設計変更で対応するのも1つの方法であると思います。また、再度の見積徴取について、工事数量を訂正し設計金額を見直されていますが、見積業者は1度目の予定価格に近い金額で見積されている。建築工事は様々な工種が混ざっており、予定価格に等しい金額で見積が提出されているのは不自然さを覚えますが、3回目の見積で予定価格内での契約締結となっていますので、適正に執行されていると思われまます。

委託 1 中主小学校旧館棟改築工事設計業務委託

委員：入札結果から見て、これだけ応札金額が割れるのも珍しいと思う。

積算のしづらい業務は見積をもらい単価を設定のうえ入札を執行する場合があります（公平性を期すため単価を公表）。こちらの設計はどのようにされたのか。

→事務局：歩掛が無いため、建築物の延床面積を基に業務人・時間数をかけて設計金額を算出しています。

委員：指名競争入札で実施されているため、今後、指名業者の見積を参考に積算されるのもよろしいと思います。

委託 15 野洲市小中学校樹木剪定等業務委託

委員：入札を執行されて最終協議により契約の相手方を決定しているが、特殊な要因などあったのか。

→事務局：作業箇所が市内5校に点在しており、それに伴う諸経費が本市設計額と乖離したと考えられます。また、19本のみの伐採・剪定であったためそこも歩掛と合わなかったものと思われます。

委員：令和2年度下半期に樹木剪定業務で他に2本入札されており、落札率は90%を切っている。こちらの業務はどのような特殊な要因があつて金額が合わなかったのか落札業者へ聞き取り等を行い、今後の入札に活かされたい。

→事務局：かしこまりました。

【以上の審議結果】

適切に処理されていると判断できる。

3 その他

令和2年度第2回会議における指摘事項の検討結果について

委員：郵便入札の入札書の日付けについて、通知日から開札日までに提出があればよいことであり、その日を開札日に合わせる必要はないと考える。

委員：検証結果のとおり、改められていくことはよいことと思います。

次回の会議については、令和3年11月頃を予定しています。次回は中村委員に案件指定をしていただきます。

4 閉会

総務部長あいさつ

以上